



くまよう通信

No. 6

令和4年9月30日

埼玉県立熊谷特別支援学校

『遊び心』

校長 竹井彰彦

皆さんは、車のハンドルに「遊び」があるのをご存じでしょうか。「遊び」など無い方がタイヤの向きがしっかりと固定され、まっすぐに走れそうな気がしますがそうではありません。もしハンドルに「遊び」がなければ、少し動かすだけで、車が左右に蛇行し、運転自体がとても難しいものになってしまいます。

私は、このハンドルの「遊び」って、すごく教育や子育てに通ずるものがあると感じています。誰もが経験していることですが、どんなに完璧な準備をしても、思い通りに行かないことの方が多いものです。よく言えば、柔軟な発想、悪く言えば、想定外の事態に直面することがたくさんあります。教育や子育てには、「なるほど、そう来たか」がつきものです。そして、それらに柔軟に対応するために必要となるのが、心の余裕であり、これこそが教育や子育てにおける「遊び心」ではないでしょうか。

教師や大人が、「遊び心」をもって子供たちと関わると、子供たちには、もっと自由に活動しても良いという安心感と、あれもこれもやってみたいという好奇心が生まれ、主体的な活動を引き出すことができます。

余裕のない時にこそ、意識的に「遊び心」を持って子供たちに関わってみてください。きっと、新しい子供の姿が見えると思います。

10月の予定

- 3日(月) 現場実習(高) ~11/11
- 4日(火) 第3回PTA理事会 10:00~ 会議室
- 6日(木) 小学部修学旅行~7日
東京ディズニーリゾート
- 7日(金) 社会体験学習(中1、訪中1)
埼玉県立川の博物館
- 11日(月) 教育実習(小) ~24日
熊特スポーツクラブ
- 12日(火) 高等部3年修学旅行~14日
東京方面
- 13日(水) 介護等体験(小) 立正大9名~14日



- 14日(金) 11月分欠食届×切
- 19日(水) 高等部宿泊学習~20日
長瀬げんきプラザ
- 20日(木) 第4回PTA理事会 10:00~ 会議室
地域交流(小4・5) 10:30~11:15
「まいまいの会」講堂
- 24日(月) 介護等体験(小) 立正大6名~25日
- 25日(火) 学校見学会 9:45~12:15
English Club
- 26日(水) 高等部2年修学旅行~28日
東京方面
- 介護等体験(中) 立正大3名~27日



各学部の学習の様子

小学部

「学年の時間」

小学部 新井 貴雄

夏を彷彿させるような気温の高い日が続いた5月下旬ごろ、小学部5年生の学年の時間では、「季節の壁画づくり」に取り組みました。この頃、沖縄地方では既に梅雨入りしており、暑さが続く関東甲信地方も、そろそろ梅雨入りかと天気を意識する日が続いていたところで、子ども達に、季節の変化に関心をもってもらうには、打って付けのタイミングでした。授業当日は、梅雨に関わる知識を問題形式で学び、理解を深めていきました。そして、季節の変化を意識した上で梅雨時期に合わせた壁画づくりに取り組みました。子どもたちは始めに、画用紙を使ってオリジナルの紫陽花を作りました。そして、模造紙一杯に雨雲や雨を筆や霧吹きを使って描いていき梅雨の壁画を完成させました。



中学部

「中学部2年 学年の時間」

中学部 永島 瑛莉佳

体育祭が終わった翌週13日。中学部2年生では、「中2ターゲットベースボール特別杯」を開催しました！体育祭当日、残念ながら参加できなかった生徒もいましたので、体育祭とは少しルールを変えて特別杯としてもう一度学部競技を行いました。床には倒れる的を、壁にはブルーシートを垂らして大きな的を用意し、チームに分かれて大量得点を狙います。両チームとも3桁を超える得点となり、白熱した試合展開に！体育祭で使用した応援グッズで本番さながらのエールを送りあい、体育祭に負けない盛り上がりになりました。



高等部

「高等部2年 2学期始動！！」

高等部 近藤 直弥

暑く楽しい楽しい夏休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました！始業式を終え、学期始まりのLHRでは、夏休みの思い出と制作作品の発表を行いました。夏休みの思い出では、「家族と自宅で過ごすことが多かったけれど、その分美味しい物を食べました！」や「祖父母に会いに行きました！」など、コロナ禍でもそれぞれ充実した夏休みを過ごした様子が伝わってきました。制作作品も「どうぞの椅子」や「特大ニャオざね」等、想いのこもった作品の提出があり、来校した際にはぜひご覧になって頂きたいと思います！夏休みの思い出をみんなで語り合ったあとは、「2学期始動！！」ということで、2学期の個人目標決めを行いました。「みんなと一緒に修学旅行を楽しむ！」や「規則正しくメリハリをつけて学校生活を送る！！」等、真剣な表情で目標を考えて各々の目標を決めていました。



真剣に目標を考える！！

訪問教育部

「体育祭に向けて応援うちわ作り」

訪問教育部 堀口 香保里

今年も訪問教育部では、体育祭に向けて、各自がコツコツと施設や各家庭で体育祭週間を意識して体力向上に取り組みました。体育祭当日のスクーリングで使用できるように、「応援うちわ」作りをしました。高等部のびのびグループの種目「あなたのハート♥をねらいうち！」のタイトルから、ハートのうちわに絵の具のついたスポンジスタンプを使い模様をつけました。何度も何度も手を動かしてスタンプしました！色鮮やかなハート形のうちわを完成することができました！体育祭当日は、体調もよく、予定通りに参加して楽しく友達と交流できました。色鮮やかなハート形のうちわを何度も仰いで、友達を応援することもできました。

